

図書館だより



2021年2月
敷島中学校
図書館

まだまだ朝晩の寒さは続くものの、立春を過ぎ、日が長くなってきました。着実に季節は春へと近づいています。
3年生は卒業まであと1ヶ月となりました。春からのそれぞれの進路に向け、日夜頑張っていることと思います。
また1・2年生も山梨探訪や修学旅行の事前学習など、来年度に向けた取り組みが始まっています。今はコツコツと知識を増やし、春にステップアップを目指しましょう！

貸し出し期間のお知らせ ☆3年生のみなさんへ☆



3年生の3学期の貸し出しは 2月19日(金) までです！

敷島中学校の図書館を利用することができるのも、あと少しです。積極的に利用してください！！

3年生

貸出は・・・2月19日(金)まで

返却は・・・2月26日(金)まで

※26日までに、3年生全員が借りている本を返却するようにしましょう！！

今年度 最後の3冊貸出です！

残すところ、今年度もあと1ヶ月半(3年生は1ヶ月)です。「あの本、学校で借りておけば良かった～」と、思い残すことがないように、この機会にいろいろな本を手にとってみてくださいね！

毎日3冊貸出

2月8日(月) ～ 3月17日(水)まで

※3年生は2月19日(金)まで

気になる1冊

みなさん、1年生の国語の教科書に載っているヘルマン・ヘッセの「少年の日の思い出」を覚えていますか？

1年生はついこの間、3学期になりましたね。図書館に各学年国語で習っている本を飾っているのですが、「少年の日の思い出」は2・3年生もみんな印象深かったようで、見かけては手に取っています。「つまり君はそんなやつなんだな。」思い出して読み直したい人は図書館へ！

東日本大震災から10年

2011年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源としたマグニチュード9.0という、今まで誰も経験したことのないような大きな地震がありました。今年はその震災から10年が経過します。みなさんは当時まだ3～5歳で覚えていない人も多いかもしれませんね。そこで当時の様子の資料を1号館1階に掲示しました。3月9日(火)には関連資料を読む、全校一斉の朝読書も行います。考えるきっかけにしてください。

今年度 数中生に人気があった本<ベスト10>

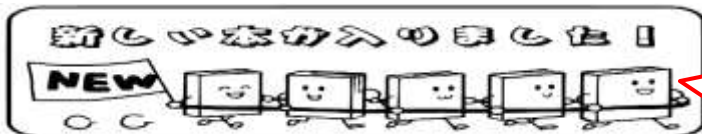
まだ一年を締めくくるには少し早いですが、今年度(R2 年5月～R3年1月末)数中生に多く読まれた本を紹介します！短時間で読める『5分後』シリーズ、アニメや映画化されている本、そして図書委員がPOPで紹介した本が人気でした！また単行本では男女問わず恋愛系の小説が人気でした！

<シリーズ>

- 1位 『ソードアート・オンライン』
- 2位 『さようなら竜生、こんにちは人生』
- 3位 『5分後に意外な結末』
- 4位 『とあるおっさんのVRMMO活動記』
- 5位 『ラストで君は「まさか」と言う』
- 6位 『5分後に〇〇のラスト』
- 7位 『意味がわかると〇〇な話』
- 8位 『この素晴らしい世界に祝福を！』
『54字の物語』
- 9位 『僕のヒーローアカデミア』
- 10位 『本好きの下克上』

<単行本>

- 1位 『僕の永遠を全部あげる』 汐見夏衛／著
『夜が明けたらいちばんに君に会いに行く』 汐見夏衛／著
- 2位 『この世界で、君と二度目の恋をする』 望月くらげ／著
- 3位 『世界は「」で満ちている』 櫻いいよ／著
- 4位 『100日間、あふれるほどの「好き」を教えてくださいきみへ』
- 5位 『この空の下で、何度でも君を好きになる』 望月くらげ／著
- 6位 『私の世界を変えてくれた君へ。』
- 7位 『初恋の絵本』
- 8位 『天使は奇蹟を希う』 七月隆文／著
- 9位 『この空の下、きみに永遠の「好き」を伝えよう。』
- 10位 『かがみの孤城』 辻村深月／著



修学旅行用に『まっぐる京都』『るるぶ京都』、山梨探訪用に『まっぐる山梨』の最新版を入荷しました。調べ学習に役立てて下さい！

『12歳の少女が見つけた
お金のしくみ』 泉美智子／著
この本がうまれたきっかけは小学6年生の夏休みの自由研究でした。野菜を収穫しても捨てなきゃいけないのはなぜ？命に値段はある？ゴミを捨てるのにお金がかかるのはなぜ？

『メートルちゃんとキログラムちゃんと
単位の仲間たち』
私たちの生活の中には共通の概念として「単位」が使われています。ではそれって誰がどういう風に決めたのでしょうか？見た目ゆる～いイラストですが、中身は真面目な単位の本です!!

『中高生からの防犯』
「防犯」と聞くと、身に迫る切羽詰まった危険から身を守る状況を想像しますが、「予防」することも「防犯」に入ります。日頃からできることは何でしょう？実はみなさんが日頃かわしている「あいさつ」も「防犯」のひとつなんです

『あの花が咲く丘で、君と
また出会えたら。』 汐見夏衛／著
母親とケンカをして家を飛び出した百合が、目をさますとそこは70年前 戦時中の日本…。助けてくれたのは特攻隊員ですでに死を覚悟した青年でした。時を越え、つながれた絆は…。